

# エコ・あぐり・タウン くねっぷ 応援団だより

平成26年 9月18日発行 NO.36

訓子府町の「ふるさと応援団」に参加いただき、ありがとうございます。皆さまと訓子府町を結び便りにできればと考えております。

## 訓子府 カツ丼マスコット



訓子府町商工会は町名物のカツ丼をPRしようと、マスコットキャラクターを新しく作り、名前を募集しています。

訓子府のカツ丼は、1949年創業の飲食店「福よし」(元町)が発祥とされ、町内で親しまれています。

キャラクターは、町在住のイラストレーターのモモヲトメさんが原画を制作。コメの模様の着物を着た少女で、カツの衣をイメージした帯を締めている。「高級グルメではないので、庶民的で親しみやすい元気な女の子をイメージした」とモモヲトメさん。町商工会は、キャラクターののびりを商店街に立てて盛り上げています。

### ■応募方法

用紙に氏名・住所・電話番号とキャラクターの名前を記入の上、町農業交流センターに設置する箱に投函するか、町商工会ネーミング係にファックスでご応募ください。

Fax 0157-47-3817

E-mail [knsyokou@helen.ocn.ne.jp](mailto:knsyokou@helen.ocn.ne.jp)

※募集期間は9月30日(火)までとなっています！

### ★町商工会が初の試み ストリートフェスタを開催

町商工会主催の「ストリートフェスタ」が8月3日にポケットパークを主会場に中心市街地で開催され、約700人が訪れました。

会場ではフリーマーケット、抽選会、日出バンドのライブなど多くの催しがあり、訪れた大勢の家族連れは、かき氷などを食べ夏の暑いひとときを存分に楽しんでいました。

また、地元青年団体のくねっぷI (アイ) 倶楽部やファーマーズマーケット「夢ミール」が、フリーマーケットの運営や売店出店に協力していました。

ストリートフェスタは10月19日にも開催されます。

## 嬉しい若者達の頑張り！

北国の短い夏も終わり、秋の深まりを感じます。町では玉ねぎやジャガイモの収穫が最盛期を迎え農家では猫の手もかりたい状況です。昨年来続けている商店街店舗の閉店に私のみならず多くの町民が心配し心を痛めています。そんな中8月3日、日曜日午前11時から若者たちにより「ストリートフェスタ訓子府」が道道北見置戸線600mの沿線で行われました。商工会青年部や青年有志で結成された「くねっぷI (アイ) 倶楽部」の呼びかけで企画された「商店街に賑わいを！」と新たな挑戦です。市街地中心部のポケットパークや北見信金駐車場をメイン会場にテントやパラソルが張られ、リサイクルショップや手づくり製品がところ狭しと並べられていました。クラシックカーの展示会や自店の軒先でお客様に声をかけ会話が弾む姿にこうした取り組みは商店街の発展の礎になると思えてなりませんでした。

8月14日の日の出地区、翌日は市街地区で盆踊り大会が行われました。盆踊りを懸命に運営する地域の役員と若者達、二重、三重の輪になって踊る子ども達や大勢の町民、ふるさとに帰省中の懐かしい面々、勇壮な若者達の太鼓の音が町中に鳴り響いていました。「故郷っていいな」とぬくもりを感じる盆踊りでした。最後に注目したいのは商工会青年部の「カツ丼娘」ネーミングの募集です。私たち自慢の「訓子府カツ丼」が町内在住のイラストレーターが「カツ丼娘」のコミック・デザインを発表され、またたくまに町内外で評判になった「カツ丼娘」に是非、名前をつけてあげてください。



町長's Eye

### ★2年連続全国大会出場 中体連相撲の後藤さん

全国中学校体育大会第4回全国中学校相撲選手権大会が8月23日と24日に徳島県で開かれ、後藤雄大さん(訓中3年)が出場しました。

後藤さんは、7月30日に夕張市で開かれた中体連の全道相撲大会個人予選を3戦全勝とし、決勝トーナメント進出。決勝トーナメントの決勝戦では、今年の大大会で負けている小学生時代からのライバルを倒し、見事優勝、昨年に続き2年連続で全国大会に進みました。



昨年の全国大会では、緊張感からか、自分の相撲が取れなかっただけに、今年は会場の雰囲気飲まれないように挑みました。

## 応援団トピック

### ★夏の風物詩“ふるさとまつり”開催

訓子府町の夏を彩る「第35回くねっぷふるさとまつり」が7月12日と13日に開かれ、2日間で1万9千人が訪れ、夏のひとときを楽しみました。

前夜祭の12日は、躍動感あふれる太鼓演奏や訓子府音頭、行灯パレード、花火などが行われました。

本祭の13日には、歌手の秋元順子、お笑い芸人のHi-Hiらが登場した「歌と笑いのステージ」や、キャラクターショー、牛乳ロールなどのイベントが繰り広げられました。





# 訓子府町は平成28年度に「開基120年」を迎えます

記念の節目に向け取り組みを開始

訓子府町は明治30年5月に北光社移民団（高知県出身）の人たち13戸がオロムシ地区（現大谷）に入植したのが始まりで、平成28年に「開基120年」を迎えます。「120歳の誕生日」を、町を挙げて祝おうと、町では、開基120年にふさわしい記念テーマを募集していますので、皆さまからたくさんのご応募をお待ちしております。

## ■応募内容

「訓子府町開基120年」にふさわしい記念テーマ

## ■応募資格

- 町内に在住・在勤・在学されている方
- 町内で活動している団体に属している方
- 訓子府町にゆかりのある方

## ■募集期間

平成26年10月31日(金)まで

※郵送の場合は当日必着

## ■記念テーマの条件

- 「訓子府町の将来の発展を願う」もの
- 「訓子府町」「120年」といった文字を使用するなど開基120年を印象付けるもの
- 自作の未発表作品
- 応募者に著作権が属しているもの  
(応募作品の著作権は訓子府町に帰属します)
- 25文字以内で端的に表現するもの

## ■応募点数

制限なし（ただし、テーマは応募用紙1点につき3作品までの記入とします）

## ■賞品

- 最優秀賞 1万円相当の記念品
- 優秀賞 5,000円相当の記念品

## ■選考方法

審査は、訓子府町が定めた選考委員会で決定します

## ■その他

- ・記念テーマには、200字以内の説明を入れてください
- ・応募いただいた結果などについては、広報などでお知らせします

## ■応募方法

所定の用紙あるいは、応募用紙に準じた様式（A4サイズ）に必須事項（※）を記載の上、訓子府町役場総務課にご持参していただくか、郵送またはファックス、Eメールでご応募ください。  
※記入する事項 住所・氏名・年齢・性別・職業（学生の場合は学年）と連絡先（電話番号・ファックス番号、Eメールアドレスは任意）

## ■申込み・問合せ先

〒099-1498  
常呂郡訓子府町東町398  
訓子府町役場総務課庶務係  
TEL 0157-47-2112  
FAX 0157-47-2600  
Eメールアドレス  
soumu@town.kunneppu.hokkaido.jp

訓子府町ホームページにも「開基120年記念テーマの募集について」掲載していますので、ご覧ください。

<http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp>

# 函館で訓子府をPR

訓子府中学校では、平成21年度から地域学習の一環として「訓子府町PR体験」を本格的に取り入れ、毎年修学旅行で訪れるJR札幌駅でPR活動を行っていましたが、今年度は平成24年以来、2回目になるJR函館駅でPR活動を行いました。

出発前の8月21日に、町は3年生40人を「訓子府町ふるさと特別大使」「訓子府町ふるさとPR委員」に任命。特別大使には八楢朱里さんが任命され、8月26日10時から1時間、3年生全員でJR函館駅構内にて、手作りのパンフレットや特産物を配布したほか、くねっぶ音頭の踊りを披露するなど、趣向を凝らした訓子府町のPRを行いました。



←活動の様子



→当日配布されたパンフレット

